

6時間でわかる！ 生産性向上！！ ◆ DX対応コース ◆

生産性向上支援訓練

コース番号：D-15

SCMのキーテクノロジーを修得できる

流通システム設計

●コース番号：D-15

受講料/人

3,300円
(税込)

2月22日(水) 9:30~16:30 (6時間)

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 推奨対象者 | 中堅層 ※事業主からの指示を受けた 在職者の方に限ります。 |
| 会場 | 港湾短大神戸校 神戸市中央区港島8-11-4 |
| 定員 | 10名(最少催行人数6名) |
| 申込締切 | 2月8日(水) |

☆こんな方におすすめします！

- ▶ものづくり企業で、SCMを進める役割の方
- ▶物流流通企業で、荷主企業ニーズが知りたい方
- ▶IT企業で、流通システム設計手法を知りたい方

☆コースのねらい

流通システムとその進め方及び新たな流通システムの事例を知り、流通システム設計を進めるための知識と技能を習得する。

講師

吉田 健一 氏
(よしだ けんいち)
株式会社東京ナレッジプラン

(講師プロフィール)

自動車メーカーで、車両物流、サービスパーツ物流を担当する部門責任者を担当するとともに、トヨタ生産方式による改善技法の伝道師として、長年に渡り、自社グループを始め、関連各社の現場改善を主導。東京ナレッジプラン設立後は、生産性向上に資する取り組みについて、講師として、コンサルタントとして、各地の生産・物流・販売流通の現場改善をご一緒にしています。

(講師から一言)

お客様からスルーしてみたSCMの図示化が、流通システム設計のポイントです。事例を交えて、わかりやすく解説します。

主な内容

◆SCM (Supply Chain Management) のシステム

- ①SCMと経営戦略
- ②各企業での現状と課題
- ③ロジスティクスシステムに求められるもの
- ④各種システム事例紹介

◆物流コスト管理と生産性向上

- ①リードタイム短縮
- ②在庫政策
- ③ロジスティクスコスト

◆システム分析とシステム設計手順

- ①現状の業務フロー
- ②業務フローから読み取るべき課題
- ③ものと情報の流れ図

◆演習

- ①自社、自工場の「ものと情報の流れ図」作成
- ②システム設計に取り組むべき課題や設計ポイント

※状況に合わせて内容を変更する場合がございます。

-申込方法- 必要事項をご記入の上、メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp または FAX：06-6431-7285 までお送りください。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
ポリテクセンター兵庫 生産性センター業務課

お問い合わせ/TEL：06-6431-8205 E-Mail：hyogo-seisan@jeed.go.jp

